**「ワードアート」基礎―13　{ デザインの変更⑪―文字の効果―「３－D回転－１」 }**

Copyright(c) Beginners Site All right reserved 2020/10/30

ワードアートで文字をデザインしましょう。

**「文字の効果」とは、作成したワードアートに「影・光彩・３－D・回転」などの視覚効果を文字に適用するツールです。**

ワードアートのデザインの変更は、作成したワードアートを**Wクリック**（あるいは、ドラッグ）で選択して「書式」を選択。　→以下の**「書式」タブ**のリボンから「**ワードアートスタイル**」の「**文字の効果**」の「**３-D回転**」で変更します。

****

* **文字の効果―「ワードアート－３－D回転」を練習しましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| 例えば、   1. これまでのように「**挿入**」タブから「**ワードアート**▼」をクリックし、     ３D―回転  を作成したとします。  「３－D回転」のメニューを確認してみましょう   1. 作成したワードアートを**ドラッグして選択**します。   →「**書式**」タブで、「**文字の効果」の**▼をクリックし、  「**３－Ｄ回転**」を選択し、次のメニューが表示されま  す。 | を選択すると、以下の様に変更されます。  ３D―回転  ↓以下のサンプルで設定してみましょう。  ３D―回転  ３D―回転 |

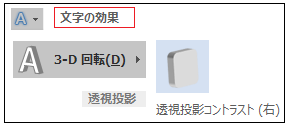
**以下の「ワードアート」のデザインを、左のように変更してみましょう**

「影・文字色・文字の輪郭・反射・光彩・面取り」も含め、ここまでの練習を復習し、「３－D回転」を設定して下さい。

スター・ウォーズ

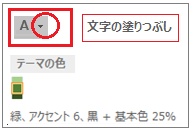
AR P丸ゴシック体M　３６ポイント　太字

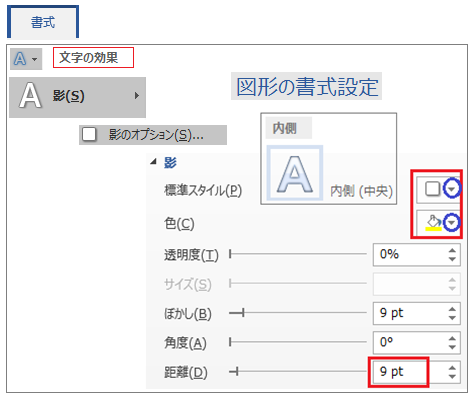




**Superman**

フォント＝Bookman Old Style　５０ポイント 太字





左の例題のように変更しましょう

**「例題」と全く同じである必要はありません。**

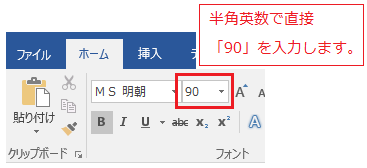
スター・ウォーズ

Superman

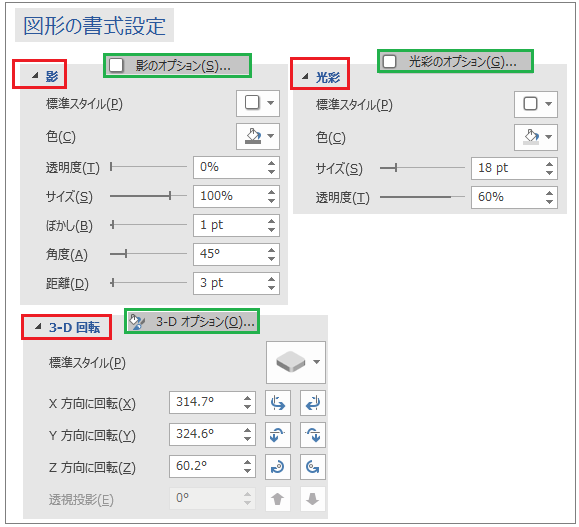
**忠臣蔵**

フォント＝ＭＳ 明朝　９０ポイント

* 文字サイズは



* 各「文字の効果」のオプション



左の例題のように作成しましょう